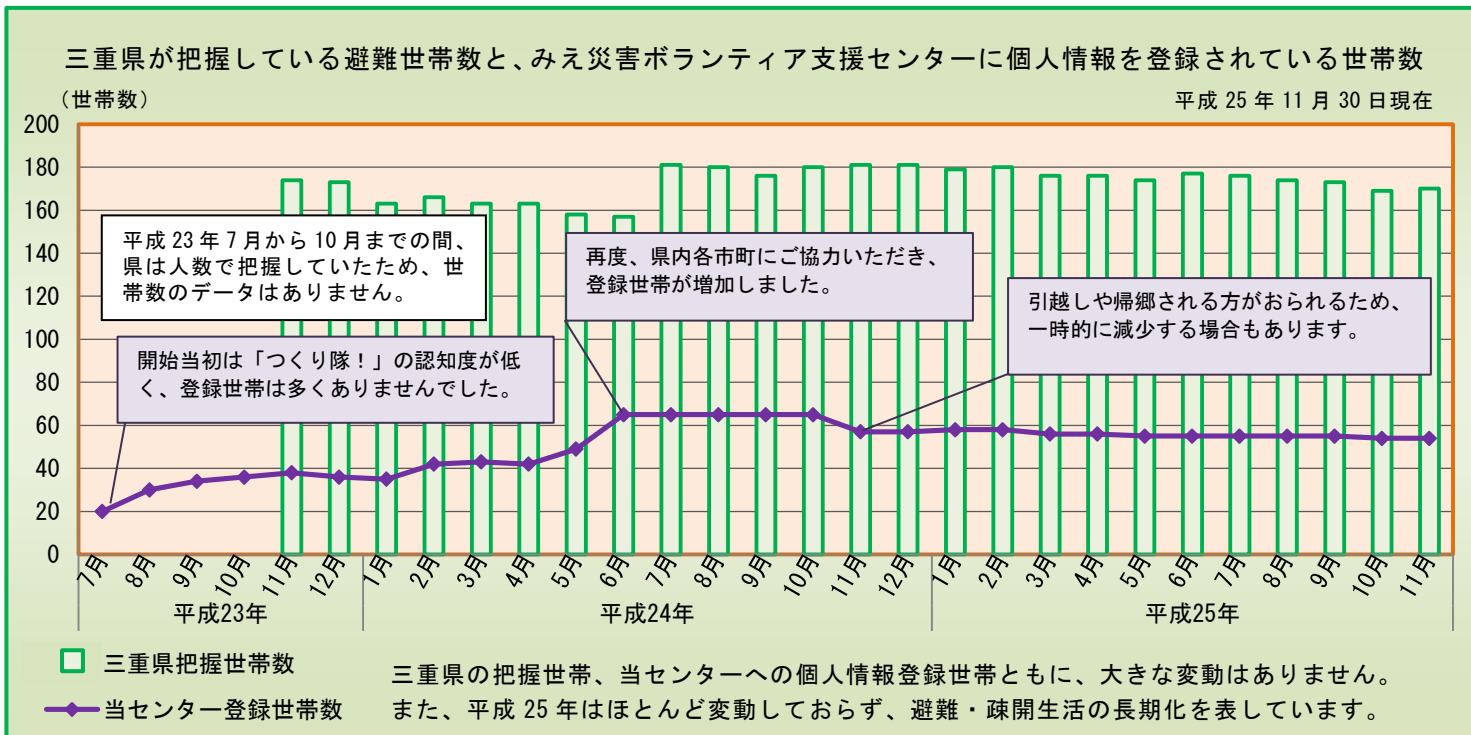


# 県内避難者支援 みえで仲間をつくり隊！

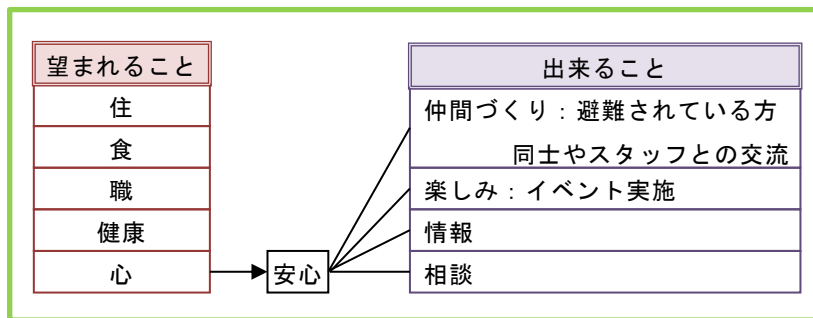
## ● 東日本大震災支援団体として

平成 23 年 3 月 14 日から現地支援を開始したみえ災害ボランティア支援センターですが、東日本大震災の影響で東北三県・関東地方から全国へ、そして三重県へ避難されている方々のことを知りました。ふるさとから遠く離れた三重県での避難生活や、生活再建への不安の声が絶えません。そんな中、「何か自分達にできる事はないか」という思いを持つボランティア、企業の方々、三重県に避難されている当事者の方々、そして当センタースタッフが一緒になって何度も話し合いを重ねました。そして、平成 23 年 6 月に「みえで仲間をつくり隊！」（以後、つくり隊！）を結成、活動を始めました。



## ● 望まれることと出来ること

避難されている方々には、人それぞれ、様々な問題があります。ですが、そのほとんどは専門的なことであり、「つくり隊！」では対応は困難です。そこで、「避難されている方々が少しでも不安を解消していただければ」との思いで、交流と情報発信を柱として取り組みました。



## ● 情報の重要性

避難されている方々にとって三重県は見知らぬ土地です。まずは、三重県のこと、今お住まいの地域のことを知っていただくために、県内各地域の飲食店情報や主要な地図が掲載されている県内情報誌「月刊 Simple」を主としてお届けしました。しかも、より身近に感じていただくためには避難されている方々のお手元に直接お届けすることが重要と考え、県や各市町のご協力のもと、当センターの主旨にご賛同いただいた方からお名前やご住所といった情報をお預かりし、直接発送を行いました。

## ● 会話・交流の重要性

「もっとたくさんの声を聞かなければ」そう思うまでにさほど時間はかかりませんでした。住み慣れた土地を突然離れなければならない、日頃の交流もままならない方々が気軽に話せる場の必要性を感じ、避難されている方々同士の座談会（後に、しゃべり隊と命名）を開催しました。多くの意見を伺うことができた座談会ですが、避難されている方々の悩みや不安はそれぞれであり、一括りにはできませんでした。そこで、一時でも日常を忘れて楽しんでいただけないか、「しゃべり隊」は次の段階、イベント形式の交流会「楽しみ隊」へと進みました。

● 成果と課題

2年半に亘る活動の成果、課題を検証します。

＜成果＞

- ・見知らぬ土地である三重県を知るための定期的な情報発信は、大きな安心感につながりました。
- ・交流会である「しゃべり隊」「楽しみ隊」を様々な地域で開催し、多くの方に楽しんでいただきました。日常を離れて楽しむ時間が、仲間づくりにつながりました。
- ・活動を続けてきたことで、当センターや「つくり隊！」が少しずつ認知され、同時に信頼度も上がりました。これは活動を継続してきた成果です。続けることの重要性を表しています。

＜課題＞

- ・各地域で活動されている他の支援団体それぞれの活動内容が異なっていたため、連携した活動ができませんでした。
- ・避難されている全世帯に対する支援ができませんでした。避難されてきた方々に直接何かをお届けするためには、お名前やご住所などを伺わなければなりません。個人情報の保護という観点から、私たちがそれを知ることはできませんでした。そのため、前述のように県や各市町のご協力、および「つくり隊！」の主旨にご賛同いただいた方のみへのお届けとなってしまいました。

● これからについて

長期化している避難・疎開生活に必要なのは、何か困ったことがあればいつでも誰かに相談できる、いつでも頼れるところがあること、そして息長く寄り添うことです。県域で支援を実施していた「つくり隊！」は、毎月定期的に情報誌をお手元にお届けするなど、避難されている方々に寄り添えるよう、「忘れられていない」と感じていただけるように取り組んできました。ですが、当センターが閉所することで、このままでは2年半続けてきたことで培った、目には見えないつながりもなくなってしまいます。閉所と同時に終わってしまうのではなく、息長く寄り添うために何ができるのかを考え、次の活動につなげなければなりません。

■しゃべり隊：全5回



平成 23 年 7 月 18 日

第 1 回 津市  
23 人



平成 23 年 8 月 7 日

第 2 回 伊勢市  
20 人



平成 23 年 8 月 27 日

第 3 回 鈴鹿市  
42 人



平成 23 年 10 月 29 日

第 4 回 津市  
8 人



平成 23 年 12 月 17 日

第 5 回 津市  
15 人

■楽しみ隊：全9回

第 1 回  
五桂池ふるさと村  
(多気町)  
参加：30 人



平成 23 年 11 月 20 日

第 2 回  
湯の山温泉 希望荘  
(菟野町)  
参加：24 人



平成 24 年 2 月 25 日

第 3 回  
アスパia 玉城  
(玉城町)  
参加：45 人



平成 24 年 5 月 20 日

第 5 回  
二見シーパラダイス  
(伊勢市)  
参加：23 人



平成 24 年 10 月 20 日

第 6 回  
関宿  
(亀山市)  
参加：9 人



平成 24 年 11 月 17 日

※第 4 回は延期となり、  
第 6 回として開催しました。



平成 25 年 5 月 19 日

第 7 回  
五桂池ふるさと村  
(多気町)  
参加：20 人



平成 25 年 8 月 25 日

第 8 回  
うきさとむら  
(松阪市)  
参加：13 人



平成 25 年 11 月 4 日

第 9 回  
油田公園  
(多気町)  
参加：15 人

坐禅体験  
曹洞宗塔世山  
四天王寺 (津市)  
参加：3 人



平成 25 年 3 月 10 日